

## 研究への参加に関するお知らせ（オプトアウト）

秋田県MC協議会研究倫理審査委員会の承認を受け、以下の研究を実施しています。

本研究は、通常の救急活動で記録された情報（救急活動記録、搬送時間、バイタルサイン等）を用いて行うものであり、研究のために新たな検査や処置を行うことはありません。ただし、侵襲を伴わない範囲で、観察項目や記録内容を追加する場合があります。

本研究にご自身の情報が使用されることを望まれない場合は、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合は、当該研究対象者の情報を研究データから除外します。

### 1 研究課題名

救急救命士による心肺停止傷病者に対する特定行為等の実施状況と生存転帰への影響に関する前向き観察研究

### 2 研究の目的

本研究は、救急救命士が実施する特定行為の実施状況（種類・頻度・実施時刻）および胸骨圧迫の質などを前向きに記録し、特定行為等の実施が病院到着時のROSC、1か月生存および退院時の神経学的転帰に与える影響を評価する

### 3 研究の方法

救急活動記録等の既存の情報に加え、除細動器に記録される電子データを用いて解析を行います。なお、本研究で取得した情報を将来の研究に利用する場合には、研究倫理審査委員会の承認を受けた上で実施します。

### 4 研究対象となる方

秋田市消防本部の救急隊が搬送した院外心肺停止症例で救急救命士および救急隊員が特定行為、心肺蘇生を実施した成人（18歳以上）。

### 5 使用する情報

- (1) 救急活動記録票に記録される情報
- (2) 事後検証票・救急救命処置録 2－1 に記録される情報
- (3) 検証票・救急救命処置録 2－2 に記録される情報
- (4) 除細動器（zoll X series）に記録される電子データ

## 6 個人情報の取扱い

取得した情報は、氏名などを取り除いて研究用の番号（ID）に置き換え、個人が特定されないよう適切に管理します。番号ともとの個人情報を結びつける対応表は、研究責任者が別に分けて厳重に保管します。取得した情報は、本研究以外の目的には使用しません。

## 7 研究期間

本研究承認日（承認日が決定した日を記載）から2030年3月31日まで

## 8 研究成果の公表

研究成果は、学会発表や論文等として公表しますが、個人が特定されることはありません。

## 9 研究責任者

氏名：高橋伸一

所属：秋田市消防本部救急課

## 10 お問い合わせ先

所属：秋田市消防本部救急課

担当者名：高橋伸一

電話番号：018-823-4019

E-mail：ro-frem@city.akita.lg.jp